

アステン流 大人ドリル

淑女検定

チャレンジテーマ

フレミッシュ織

問題
1

北欧テイストが凝縮されたフレミッシュ織。
糸について、正しいものを二つ選んで。

- A. よこ糸はウール
- B. よこ糸はアクリル
- C. 草木で染める
- D. オーロラで染める



問題
2

たて糸の素材は。

- A. 紙
- B. わら
- C. 絹
- D. 麻

問題
3

織細な絵柄のフレミッシュ織。
下絵について正しくないものはどれ。

- A. クレパスで描く
- B. ボールペンで描く
- C. 下絵なしで一発勝負



北欧スウェーデンに古くから伝わる織物「フレミッシュ織」。素朴でナチュラルな風合いや絵柄は、自然に閉まれて暮らす人々の温もりを映し出す。国内第一人者の一である朝原智子先生に、魅力を聞いた。

SBS学苑
パルシェ校

今月の先生



[フレミッシュ織]講師

朝原 智子 アサハラ トモコ

スウェーデンクロッカーゴーデン日本講師・SBS学苑 講師
フレミッシュ織はスウェーデン伝統の絵織(つづれ織)で、暖かみあふれる色彩と感触が人気。数々の賞を受賞した講師が、初心者から丁寧に指導している。

正解 & 解説

問題 1

→ 正解 A と C

自然素材を使うので、よこ糸はウールで全て草木染め。朝原先生はスウェーデンで染めた糸を使っている。湿度など気候条件が異なる日本で染めると、現地で染めたような絶妙な鮮やかさが出ないという。「一番の魅力は色使いです。刺しゅうとはひと味違う柔らかさが出ます」と朝原先生。フランドル地方(現在のオランダ、ベルギー、フランスの一部)で発祥し、スウェーデンに伝わった伝統織物。

問題 2

→ 正解 D

表からはよこ糸のウールしか見えないが、たて糸は丈夫な麻糸を使用している。色の表現方法として、ウールに麻を混ぜることも。すると絵の具を混ぜたように色が変化するので、表現の幅が広がる。長い冬が訪れる北欧。ウールで織られたフレミッシュ織は暖かく、一般家庭の防寒具としても重宝している。スウェーデンに留学した朝原先生。「壁やカーテンにも使われていて、家の中が美術館のようでしたよ」

問題 3

→ 正解 C

糸で描くため、下絵作りは重要な工程。まずはクレパスや絵の具で下絵のための下絵を描く。次にボールペンや鉛筆で下絵を書き直し、色は糸見本の番号に変換して写す。自然が広がるスウェーデンらしく、湖畔や牧草地、馬、羊といった牧歌的な風景を描くことが多い。花をモチーフにした古典柄も好まれる。1作品に何ヶ月もかかるフレミッシュ織。「気長に楽しみましょう」と朝原先生。

SBS学苑 パルシェ校
INFORMATION
11月15日(日) 10:00~16:30
珠玉のヘッドスパ
ヘッドスパ検定2級取得講座
受講料/22,000円
管理運営費/110円
講師/渡邊京子マザーボーネ理事
基礎理論と実技を学び、当日の修了テスト
合格者に修了証を発行します。
【お問い合わせ・お申込み】
Tel.054-253-1221